

医学教育分野別評価 金沢医科大学医学部医学科 年次報告書  
2023 年度

医学教育分野別評価の受審 2018（平成 30）年度

受審時の医学教育分野別評価基準日本版 ver2. 2

本年時報告書における医学教育分野別評価基準日本版 ver2. 35

本学医学部医学科は、2018 年に日本医学子教育評価機構による医学教育分野別評価を受審し、2020 年 11 月 1 日より 7 年間の認定期間が開始した。

医学教育分野別評価基準日本版 Ver. 2. 35 を踏まえ、2023 年度の年次報告書を提出する。なお、本年時報告書に記載した教育活動は、日本医学教育機構の作成要項に則り、2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日を対象としている。また、重要な改定のあった項目を除き、医学教育分野別評価基準日本版 Ver. 2. 35 の転記は省略した。

領域：1. 使命と学修成果	項目：1. 3 学習成果
基本的水準 判定：適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の適切な行動については、学則・行動規範等に記載しておくべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療参加型臨床実習において、学生も病院職員と同様のマニュアルを理解し、常に携帯できるよう、第 4～6 学年オリエンテーションにて金沢医科大学病院作成「医療安全ハンドブック」を配付した。</li> <li>・医療安全ハンドブックには、患者さんの権利、臨床における、倫理方針、病院における安全管理等、臨床における適切な行動を規定する内容が記載されている。</li> <li>・上記取組実質化に向けて、学生の理解を助けるため配布時に補足説明が必要であると医学教育委員会にて指摘があった。次年度に向けて、特に重要な内容については配布時に説明するよう、医学教育センター長名にて依頼した。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に配布した学年を含め、臨床実習開始前のオリエンテーションにて「医療安全ハンドブック」を配布するとともに、学生の理解に繋がるよう内容を説明する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1 令和 4 年度第 4～6 学年臨床実習に係る医療安全ハンドブックの印刷及び配布について（PDF データ）</li> <li>・資料 2 令和 4 年度第 2 回医学教育委員会議事録（PDF データ）</li> <li>・資料 3 医学教育分野別評価に係る改善事項について（PDF データ）</li> </ul>	

領域：1. 使命と学修成果	項目：1.3 学習成果
基本的水準 判定：適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習成果を周知し、理解を求めるべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業時に学生が身につけていること（学習成果）をディプロマ・ポリシーとして定め、ホームページ上で公開している。学生と教職員に対しては、各ユニットの授業内容とディプロマ・ポリシーの関係性を学習要項にて明示している。</li> <li>・学修成果可視化の一環として、近隣病院の関係者からの意見を参考に作成した成績証明書の補足資料を9月より配付開始した。医療人教育評価委員会にて補足資料の評価・分析を行った。</li> <li>・近隣病院の関係者が集まる場において、ディプロマ・ポリシーを提示し、その内容が適切であるか意見をいただいている。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療人教育評価委員会にて指摘された内容を基に、成績証明書補足資料の見直しを行う。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料4 本学ホームページ掲載画面（3つのポリシー）（PDFデータ） <a href="https://www.kanazawa-med.ac.jp/medicine/basic-policy.html">https://www.kanazawa-med.ac.jp/medicine/basic-policy.html</a></li> <li>・資料5 学習要項「医療行動科学」「人の行動と心理」「医療プロフェッショナルリズム入門」2022年度（PDFデータ）</li> <li>・資料6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：1. 使命と学修成果	項目：1.4 使命と成果策定への参画
質的向上のための水準 判定：部分的適合	
改善のための示唆	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習成果の策定において、市民、患者も含めたより広い範囲の教育の関係者からの意見を反映することが期待される。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い範囲の教育の関係者として「研修医の代表者」「地域住民・医療制度の利用者・患者」「他の医療職」を医学教育委員会規程に委員として明記し、発令している。</li> <li>・医学教育委員会では、学外の委員が参画しやすいよう、メールやZoomを活用した対面以外での開催形式を積極的に活用している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学教育委員会と医療人教育評価委員会において、対面以外でのメール等による資料配布機会の増加を踏まえ、委員会活動における守秘義務に関する記載を委員会委嘱承諾書に追記する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料7 金沢医科大学医学教育委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料8 金沢医科大学医学教育委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料9 令和4年度第1回医学教育委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料2 令和4年度第2回医学教育委員会議事録（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：2. 教育プログラム	項目：2.4 行動科学と社会医学、 医療倫理学と医療法学
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床実習の現場で行動科学、医療倫理学の学修機会を設けるべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療参加型臨床実習において、学生も病院職員と同様のマニュアルを理解し、常に携帯できるよう、第4～6学年オリエンテーションにて金沢医科大学病院作成「医療安全ハンドブック」を配付した。</li> <li>・医療安全ハンドブックには、患者さんの権利、臨床における、倫理方針、病院における安全管理等、臨床における適切な行動を規定する内容が記載されている。</li> <li>・上記取組実質化に向けて、学生の理解を助けるため配布時に補足説明が必要であると医学教育委員会にて指摘があった。次年度に向けて、特に重要な内容については配布時に説明するよう、医学教育センター長名にて依頼した。</li> <li>・行動科学の専任教員を配し、「医療行動科学」、「人の行動と心理」、「医療プロフェッショナリズム」の中で行動科学の教育プログラムを実施している。これらの科目の中で、患者 - 医師関係、チーム医療における職種間関係などを学修できる内容としている。</li> <li>・医療従事者自身の心のセルフケア習得、豊かな倫理観の獲得を目的として、「自己肯定感プログラム」を全学年で実施した。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に配布した学年を含め、臨床実習開始前のオリエンテーションにて「医療安全ハンドブック」を配布するとともに、学生の理解に繋がるよう内容を説明する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 令和4年度第4～6学年臨床実習に係る医療安全ハンドブックの印刷及び配布について（PDFデータ）</li> <li>・資料2 令和4年度第2回医学教育委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料3 医学教育分野別評価に係る改善事項について（PDFデータ）</li> <li>・資料5 学習要項「医療行動科学」「人の行動と心理」「医療プロフェッショナリズム入門」2022年度（PDFデータ）</li> <li>・資料10 自己肯定感プログラム 2022年度報告書（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：2. 教育プログラム	項目：2.5 臨床医学と技能
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な診療科での実習期間と内容を検討すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・共用試験（CBT・OSCE）を第3学年後期に実施し、第4学年から診療参加型臨床実習を始めることで、重要な診療科での学習時間を拡充する等、診療参加型臨床実習の充実を目的としたカリキュラム改革を進めている。</li> <li>・主要な診療科で1診療科あたり連続して4週間以上の実習期間を確保することを念頭に、臨床実習スケジュールを検討するよう医学教育センター長名にてカリキュラム検討委員長に依頼した。</li> <li>・上記依頼を受け、カリキュラム検討委員会にて、重要な診療科での実習期間を4週間確保できるよう第5学年実習スケジュールを検討した。審議の結果、内科と外科は連続4週間、総合診療科/家庭医学は合計2週間実施するよう改善し、教務委員会に上申し承認された。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度より、内科1と外科1でそれぞれ連続4週間実習を行う。</li> <li>・令和5年度より、公立穴水総合病院を実習病院に追加する。総合診療科/家庭医学に関する学習時間拡充を目的とし、従来の金沢医科大学氷見市民病院1週間に、公立穴水総合病院1週間を追加した合計2週間の地域医療学実習を行う。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料3 医学教育分野別評価に係る改善事項について（PDFデータ）</li> <li>・資料11 令和4年度第1回カリキュラム検討委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料12 令和4年度第2回カリキュラム検討委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料13 令和4年度第8回教務委員会議事録・資料抜粋（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：2. 教育プログラム	項目：2.7 プログラム管理
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムに関わる各委員会に学生が実質的に参加すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムに関わる各委員会（教務委員会、カリキュラム検討委員会、医学教育委員会、医療人教育評価委員会）では、各規程に学生を構成員として明記し、学生の参加を制度としても確立している。</li> <li>・学生委員が発言した際は議事録で注記する等、議事録配布時にも学生からの意見が共有できるようにしている。</li> <li>・学生が欠席した場合、特に学生の意見が必要な議題については、後日意見を求める等の運用を検討するよう、医学教育センター長名にて教務委員長及び医療人教育評価委員長へ依頼した。</li> <li>・学生委員への通知は学生が認識しやすい形式で行うよう、医学教育センター長名にて教務委員長及び医療人教育評価委員長へ依頼した。令和4年度途中より同形式にて、学生には通知している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も学生の意見を各委員会にて聴取し、議事録等を通して関連する委員会や部署に情報を共有する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 14 金沢医科大学教務委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 15 金沢医科大学教務委員会名簿（R4.4.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料 16 令和4年度第10回教務委員会開催通知（学生委員）（PDFデータ）</li> <li>・資料 7 金沢医科大学医学教育委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 8 金沢医科大学医学教育委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料 17 金沢医科大学医療人教育評価委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 18 金沢医科大学医療人教育評価委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料 19 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会開催通知（学生委員）（PDFデータ）</li> <li>・資料 6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料 20 金沢医科大学医学部カリキュラム検討委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 21 金沢医科大学医学部カリキュラム検討委員会名簿（R4.4.1時点）（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：2. 教育プログラム	項目：2.7 プログラム管理
質的向上のための水準 判定：部分的適合	
改善のための示唆	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムに関わる各委員会に、広い範囲の教育の関係者が実質的に参加することが望まれる。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い範囲の教育の関係者から意見を求めるため、医学教育委員会の規程に下記構成員を追記し、委員として発令した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「研修医の代表者」（卒後医学教育関係者）、</li> <li>「地域住民・医療制度の利用者・患者」、「他の医療職」</li> </ul> </li> <li>・同様に、医療人教育評価委員会の規程を整備し、下記要件を改めて構成員として明記し、委員として発令した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「研修医の代表者（卒後医学教育関係者）」</li> </ul> </li> <li>・医療人教育評価委員会には、「地域住民・医療制度の利用者・患者」の学外委員2名、「他の医療職」の金沢医科大学病院看護部長が参加している。</li> <li>・メールやZoomを活用した対面以外での開催形式を積極的に活用し、学外委員が参加しやすい環境づくりを進めるよう、医学教育センター長名にて医療人教育評価委員長へ依頼した。令和4年度途中より、医療人教育評価委員会は対面とZoomの併用にて開催している。</li> <li>・「地域住民・医療制度の利用者・患者」「他の医療職（又は看護部長）」を規程に明記するよう、医学教育センター長名にて医療人教育評価委員長へ依頼した。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学教育委員会と医療人教育評価委員会において、対面以外でのメール等による資料配布機会の増加を踏まえ、委員会活動における守秘義務に関する記載を委員会委嘱承諾書に追記する。</li> <li>・医療人教育評価委員会規程に「地域住民・医療制度の利用者・患者」「他の医療職（又は看護部長）」を明記し、制度として参加体制を確立することを目指す。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料7 金沢医科大学医学教育委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料8 金沢医科大学医学教育委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料17 金沢医科大学医療人教育評価委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料18 金沢医科大学医療人教育評価委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料22 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会開催通知（学外委員）（PDFデータ）</li> <li>・資料6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料3 医学教育分野別評価に係る改善事項について（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：2. 教育プログラム	項目：2.8 臨床実践と医療制度の連携
質的向上のための水準 判定：部分的適合	
改善のための示唆	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生が働く環境、地域や社会からの情報を得て、教育プログラムを改良することが望まれる。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度卒業生の研修先にアンケートを実施し、本学卒業生の学修成果について集計・分析を行った。分析結果を基に、本学教育プログラムにおいて改善が求められる項目について医療人教育評価委員会にて審議した。金沢医科大学評価運営委員会に報告を予定している（報告日は令和5年4月25日）。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、継続的に情報を収集し、教育改善の資料とする予定である。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：3. 学生の評価	項目：3.1 評価方法
基本的水準 判定：適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての診療科の臨床実習で更に確実に技能・態度の評価を行うべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度第4学年臨床実習より CC-EPOC を試験導入し、CC-EPOC の評価を臨床実習評価の一材料として取り決めた。第5、6学年臨床実習は従来通り用紙の評価表を利用して評価している。</li> <li>CC-EPOC のマニュアル（学生用・教員用）を作成し周知に努めた。</li> <li>臨床実習において、医師として望ましくない行動・態度をとった学生は「学生の不適切と考えられる態度・行為に関する報告」という様式が教員より提出され、学生指導に活用している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>第5学年以降でも CC-EPOC を試験導入する。試験導入の段階では、用紙の評価表と併用することで確実に評価を行う。</li> <li>臨床実習中を含め、「学生の不適切と考えられる態度・行為に関する報告」を教員が適時報告できる環境作りとして、Google Forms によるオンライン評価への移行を検討する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>資料 23 令和3年度第4回臨床実習実施委員会議事録・資料抜粋（PDFデータ）</li> <li>資料 24 臨床実習の評価、欠席時の対応について（PDFデータ）</li> <li>資料 25 第4学年「診療参加型臨床実習」評価について（PDFデータ）</li> <li>資料 26 本学電子シラバス掲載画面（CC-EPOC マニュアル）（PDFデータ） <a href="https://etl.kanazawa-med.ac.jp/">https://etl.kanazawa-med.ac.jp/</a></li> <li>資料 27 CC-EPOC マニュアル(教員用)（PDFデータ）</li> <li>資料 28 CC-EPOC マニュアル(学生医用)（PDFデータ）</li> <li>資料 29 学生の不適切と考えられる態度・行為に関する報告について（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：3. 学生の評価	項目：3.2 評価と学習との関連
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形成的評価を活用し、学生自身が自分の学修進度を認識し、学修を進めていく環境を整備すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年度第4学年臨床実習より CC-EPOC を試験導入した。CC-EPOC によって、学生の成長に関する記録を蓄積し、自己評価と教員評価を通して、自分の到達状況を認識できる環境の整備を進めている。</li> <li>・ CC-EPOC のマニュアル（学生用・教員用）を作成し周知に努めた。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第5学年以降でも CC-EPOC を試験導入する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料 24 臨床実習の評価、欠席時の対応について（PDFデータ）</li> <li>・ 資料 25 第4学年「診療参加型臨床実習」評価について（PDFデータ）</li> <li>・ 資料 26 本学電子シラバス掲載画面（CC-EPOC マニュアル）（PDFデータ） <a href="https://etl.kanazawa-med.ac.jp/">https://etl.kanazawa-med.ac.jp/</a></li> <li>・ 資料 27 CC-EPOC マニュアル(教員用)（PDFデータ）</li> <li>・ 資料 28 CC-EPOC マニュアル(学生医用)（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：4. 学生	項目：4.1 入試方針と入学選抜
質的向上のための水準 判定：適合	
改善のための示唆	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アドミッション・ポリシー（入学方針）を定期的に見直すことが望まれる。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部入試制度検討委員会（R5.1.12開催）にてアドミッション・ポリシーの見直しについて意見を募った結果、見直しは行わず、現状を継続することとした。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度末の医学部入試制度検討委員会にて定期的アドミッション・ポリシー（入学方針）の内容を見直し、必要があれば教授会、大学運営会議、常任役員会上申し、改正する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 30 第 11 回医学部入試制度検討委員会議事録（PDF データ）</li> </ul>	

領域：4. 学生	項目：4.4 学生の参加
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育に関する各種委員会に学生の代表が参加し、実質的に議論に加わるべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育に関する一部委員会（教務委員会、カリキュラム検討委員会、医学教育委員会、医療人教育評価委員会）では、各規程に学生を構成員として明記し、学生の参加を制度としても確立している。</li> <li>・学生委員が発言した際は議事録で注記する等、議事録配布時にも学生からの意見が共有できるようにしている。</li> <li>・学生が欠席した場合、特に学生の意見が必要な議題については、後日意見を求める等の運用を検討するよう、医学教育センター長名にて教務委員長及び医療人教育評価委員長へ依頼した。</li> <li>・学生委員への通知は学生が認識しやすい形式で行うよう、医学教育センター長名にて教務委員長及び医療人教育評価委員長へ依頼した。令和4年度途中より同形式にて、学生には通知している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も学生の意見を各委員会にて聴取し、議事録等を通して関連する委員会や部署に情報を共有する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 14 金沢医科大学教務委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 15 金沢医科大学教務委員会名簿（R4.4.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料 16 令和4年度第10回教務委員会開催通知（学生委員）（PDFデータ）</li> <li>・資料 7 金沢医科大学医学教育委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 8 金沢医科大学医学教育委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料 17 金沢医科大学医療人教育評価委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 18 金沢医科大学医療人教育評価委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料 19 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会開催通知（学生委員）（PDFデータ）</li> <li>・資料 6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料 20 金沢医科大学医学部カリキュラム検討委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料 21 金沢医科大学医学部カリキュラム検討委員会名簿（R4.4.1時点）（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：5. 教員	項目：5.2 教員の活動と能力開発
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の教員はカリキュラム全体を十分に理解し、教育を実践すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのポリシーと成績評価・進級判定、各科目の詳細を電子シラバスに掲載している。また、科目ナンバリングやカリキュラムツリーによる教育課程の可視化に取り組み、それら全てを大学ホームページにて公開している。非常勤講師含む全教員が閲覧可能。</li> <li>・指導教員、臨床教育担当教員を対象とした指導教員会議において、教務部長が新カリキュラムについて説明した。同会議の内容はビデオ・オン・デマンドに掲載し、会議に参加できなかった全専任教員を対象としたFDも実施した。</li> <li>・コロナ禍における研修受講率向上を目的に、オンライン教材を活用したOSCEに関する研修会を全教職員対象に実施した。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導教員以外の受講率を上げる為、指導教員会議の内容を全専任教員に案内する際、名称を改めて通知する。</li> <li>その他、カリキュラムに関する理解を深める研修会を定期的実施する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 31 本学ホームページ掲載画面 (情報公開、電子シラバス、カリキュラムツリー) (PDFデータ) <a href="http://www.kanazawa-med.ac.jp/other/information.html">http://www.kanazawa-med.ac.jp/other/information.html</a> <a href="http://www.kanazawa-med.ac.jp/access-info/e-syllabus_web/e-syllabus.html">http://www.kanazawa-med.ac.jp/access-info/e-syllabus_web/e-syllabus.html</a> <a href="http://www.kanazawa-med.ac.jp/medicine/curriculum.html">http://www.kanazawa-med.ac.jp/medicine/curriculum.html</a></li> <li>・資料 32 カリキュラムツリー (PDFデータ)</li> <li>・資料 33 令和4年度指導教員会議 (FD) の開催に伴うVOD閲覧要請について (PDFデータ)</li> <li>・資料 34 本学イントラネット掲載画面 (指導教員会議) (PDFデータ) <a href="http://www.kanazawa-med.ac.jp/live/vodlist/vodlist-n.html">http://www.kanazawa-med.ac.jp/live/vodlist/vodlist-n.html</a></li> <li>・資料 35 令和4年度指導教員会議資料(ハンドアウト) (PDFデータ)</li> <li>・資料 36 令和4年度医療者教育スターキットによる職員研修の開催について (PDFデータ)</li> </ul>	

領域：6. 教育資源	項目：6.2 臨床トレーニングの資源
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学外の施設も含めて臨床実習の指導者を十分に確保すべきである</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5学年において金沢医科大学氷見市民病院での実習を1週間実施している。指導者を確保するため講座「地域医療学」を設置している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度より第5学年臨用実習において、公立穴水総合病院を実習病院として追加する。</li> <li>・金沢医科大学氷見市民病院および公立穴水総合病院の先生方に、指導者として参画いただくため、補助資料としてモデルコアカリキュラム及び医師国家試験出題基準を冊子にて配付する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料37 本学ホームページ掲載画面（地域医療学）（PDFデータ）  <a href="https://www.kanazawa-med.ac.jp/laboratories/medicine-regional.html">https://www.kanazawa-med.ac.jp/laboratories/medicine-regional.html</a></li> <li>・資料38 学習要項「地域医療学」2022年度（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：7.プログラム評価	項目：7.1プログラムのモニタと評価
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム全体の評価体制は導入されたばかりであり、早急に教育プログラムのモニタを開始すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学評価情報室（IR室）と教学課で連携し、様々な情報を収集・分析している。</li> <li>・上記分析結果も資料として活用し、入試制度、3つのポリシー、カリキュラムツリー、広い範囲の教育関係者からのフィードバック、卒業生就職先アンケート等の幅広い観点から、教育プログラム全体を医療人教育評価委員会で評価している。</li> <li>・医療人教育評価委員会の規程を整備し、委員会の役割を明確化し、外部委員を含む多様な委員によって多角的な評価を行える体制を制度面からも整えている。</li> <li>・学外の委員の実質的参加を目指し、メールやZoomを活用した対面以外での開催形式を積極的に活用し、委員会へ参加しやすい環境づくりを進めている。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実質的な取り組みとなるよう、今後も継続的に上記活動を継続していく。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料17 金沢医科大学医療人教育評価委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料18 金沢医科大学医療人教育評価委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> <li>・資料19 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会開催通知（学生委員）（PDFデータ）</li> <li>・資料22 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会開催通知（学外委員）（PDFデータ）</li> </ul>	

領域：7.プログラム評価	項目：7.1プログラムのモニタと評価
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学評価情報室は、計画的で継続的な情報の収集を行い、カリキュラムとその主な構成要素、学生の進歩、課題の特定と対応について、分析を行うべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度、大学評価情報室（IR室）から学内各部署に依頼し、学業成績や授業評価結果等の教育関連データを収集、蓄積し、分析を行っている。</li> <li>・学内の関連部署、教育関連委員会等からの依頼に基づき、課題解決、学修成果の検証に係るデータ分析等を実施している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して、学業成績や授業評価結果等の教育データを蓄積していくとともに、将来的には教育活動以外の課外活動や学生に関する情報等も利用し、多角的且つ分析と学習支援を行うため、IRの組織強化や運用整備を行い、教育関連データベースを構築し、IR室を中心に、学内の教育情報の利活用の活性化を図る。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 39 データ提供依頼書(大学評価情報室→各課へ) (PDFデータ)</li> <li>・資料 40 データ分析依頼書(各課→大学評価情報室へ) (PDFデータ)</li> <li>・資料 41 分析事例 (R4年度実施分) (PDFデータ)</li> </ul>	

領域：7. プログラム評価	項目：7.2 教員と学生からのフィードバック
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員と学生からのフィードバックを系統的に集め、分析し対応する体制を構築すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニット別授業評価（学生アンケート）について、大学評価情報室（IR 室）にて分析し、その結果を関連部門・委員会等に提供している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学評価情報室（IR 室）で、学生からのフィードバック情報を継続的に収集・蓄積・分析する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 42 授業評価（学生アンケート）×ユニット別 GP 平均（医学部 1 年） （PDF データ）</li> <li>・資料 43 令和 4 年度第 6 回教務委員会議事録（PDF データ）</li> </ul>	

領域：7. プログラム評価	項目：7.3 学生と卒業生の実績
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学評価情報室で学生と卒業生の学修データを継続的に収集し、分析を行うべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<p><b>【学生の学修データ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度、大学評価情報室（IR 室）から学内各部署に依頼し、学生の各種成績データ等を収集して、蓄積・分析している。</li> <li>・学生成績 GPA、ユニット別 GP、学生アンケートにおける授業評価結果等の分析を実施した。</li> </ul> <p><b>【卒業生の学修データ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学評価情報室（IR 室）で個人認証可能な QR コードのアンケートシステムを開発し、QR コードよりスマートフォンから回答できる方法で、卒業生（研修医 2 年目）に対して卒前教育等についてのアンケート調査を実施した。</li> <li>・卒業生（研修医 2 年目）の就職先（研修病院）に対して、紙媒体でアンケート調査を実施した。臨床研修到達目標のうち医学部のディプロマポリシーに関連する能力や資質の達成度評価を依頼し、卒前教育の学修成果を確認した。</li> <li>・卒業生アンケートと就職先アンケートの結果は、大学評価情報室（IR 室）で分析して関連委員会に報告するとともに、HP 上で学外にも公表している。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学評価情報室（IR 室）で、学生の各種成績データの収集・蓄積・分析を継続して実施する。また、卒業生アンケートおよび就職先アンケートも継続して実施し、分析結果を教育の質向上等に活用する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 31 本学ホームページ掲載画面 （情報公開、電子シラバス、カリキュラムツリー）（PDF データ） <a href="http://www.kanazawa-med.ac.jp/other/information.html">http://www.kanazawa-med.ac.jp/other/information.html</a></li> <li>・資料 44 医学部卒業生アンケート調査 依頼文（PDF データ）</li> <li>・資料 45 医学部卒業生アンケート集計結果（PDF データ）</li> <li>・資料 46 医学部卒業生就職先アンケート調査 依頼文・調査票（PDF データ）</li> <li>・資料 47 医学部卒業生就職先アンケート集計結果（PDF データ）</li> </ul>	

領域：7.プログラム評価	項目：7.4 教育の関係者の関与
基本的水準 判定：部分的適合	
改善のための助言	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な教育の関係者を含んだ関係委員会や部署において、プログラムのモニタと評価を実質化すべきである。</li> </ul>	
現在の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な教育の関係者から意見を求めるため、医療人教育評価委員会の規程を整備し、下記要件を改めて構成員として明記し、委員として発令した。 「学長」「学部長」「教授」「理事」「評議員」「カリキュラム委員」 「学生代表」「関連省庁」</li> <li>・医療人教育評価委員会の審議結果は、大学評価運営委員会等の関連委員会にて共有される（令和4年度の審議結果は令和5年4月以降に報告予定）。</li> <li>・学外の委員の実質的参加を目指し、メールやZoomを活用した対面以外での開催形式を積極的に活用し、委員会へ参加しやすい環境づくりを進めている。</li> </ul>	
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「理事長」は医療人教育評価委員としては発令せず、上位の委員会での審議・決裁等を通してプログラム評価に関与する体制を模索する。</li> </ul>	
現在の状況を示す根拠資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料6 令和4年度第1回金沢医科大学医療人教育評価委員会議事録（PDFデータ）</li> <li>・資料17 金沢医科大学医療人教育評価委員会規程（PDFデータ）</li> <li>・資料18 金沢医科大学医療人教育評価委員会名簿（R4.5.1時点）（PDFデータ）</li> </ul>	